

東京物流ビズ 普及啓発イベント「減らそう！再配達」について

東京物流ビズ 普及啓発イベント「減らそう！再配達」では、下記の企画を予定しています。

1 都知事と配達員のトークセッション

11:20～11:35（予定）に小池都知事と宅配事業者3社（佐川急便株式会社、日本郵便株式会社、ヤマト運輸株式会社）の配達員などによるトークセッションを行います。テーマは、再配達削減に向けた有効な取組などを予定しています。

2 宅配ボックス・ロッカーの体験コーナー

駅やコンビニ、駐車場などの施設にオープン型宅配ボックスの設置が増えています。また、戸建てやマンションへの設置も増えてきています。

宅配ボックス・ロッカーはいつでも受け取ることができ、非常に便利です。また、利用方法も簡単です。

イベント当日は宅配ボックス・ロッカーの体験コーナーを用意し、デモ機を設置しています。これを機に、宅配ボックス・ロッカーをぜひ体験ください！



宅配ボックスの一例
PUDO ステーション（ヤマト運輸(株)提供）

3 置き配バッグの無償配布

イベント当日、都民を対象に置き配バッグを配布します（配布枚数には限りがあります）。

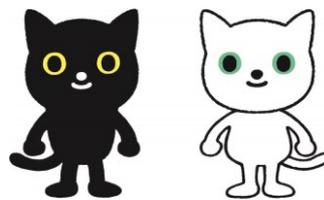
なお、東京都では、再配達削減に向けた事業者等の取組を支援するため、消費者に再配達削減を促すツールとして、事業者が置き配バッグを無償で配布する際に、その費用の一部を補助しています。



置き配バッグ（左：佐川アドバンス(株)、右：Yper(株)提供）

4 キャラクターグリーティング

会場ではヤマトグループの「クロネコ・シロネコ」や日本郵便の配送ロボット「デリロ(TM)」などがお出迎えします。



クロネコ・シロネコ
（ヤマト運輸(株)提供）



配送ロボット
「デリロ(TM) (DeliRo)」
（日本郵便(株)提供）